

第7章

PICの場合とハードはほぼ同じ構成

R8CマイコンのLEDドライブ基板

第6章までは、PICマイコンを利用した製作について説明しました。LEDを点灯するこれらの動作は、ほかのマイコンでも行うことができます。本章では、ルネサステクノロジ社のR8Cマイコンを使った新しいLEDドライブ基板を製作して、同じようにLEDを点灯させます。

ここでは、先のPICマイコン用LEDドライブ基板(PICマイコン基板と呼ぶこともある)と区別するために「R8Cマイコン基板」と表すことにします。

7-1 R8Cマイコン用LEDドライブ基板と回路について

R8Cマイコンを用いた写真7-1に示すLEDドライブ基板を作ります。マイコンは、試作などに使いやすいDIPタイプを使います。サンハヤト社から販売されているR8C/15マイコンSR8C15CP(ルネサステクノロジ社 型番R5F21154)です。LEDをドライブする部分は、PICマイコン基板と同じ3ポート出力です。ここでもLEDをドライブするのに5端子レギュレータを使用しています。5端子レギュレータをON/OFFすることさえできれば、PICマイコン以外のマイコンで作ることができます。

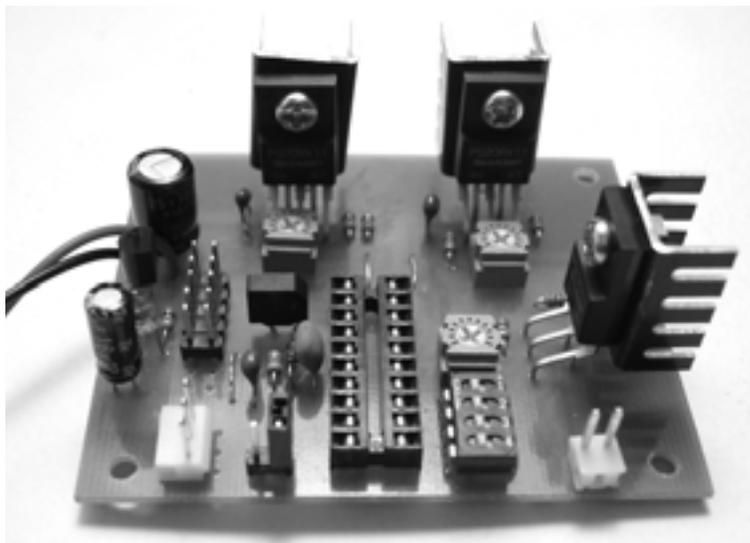


写真7-1 完成したR8Cマイコン基板の写真(マイコンは未実装)